

学校地域WIN-WINプロジェクト プログラムシート

会社名	Japan Education Lab		
プログラム名	人を惹きつける伝えかた		
対象生徒	中学生～高校生		
プログラムの 所要時間 実施場面	50分×(4)コマ以上・・・要相談 授業・学年行事		
プログラムのねらい			
これから先の社会で最も求められている力のうちの一つであるプレゼンテーション。この力は簡単に会得できるものでもなく、時間をかければいいというものでもない。また、一度でも苦手意識をもってしまうと改善するまでにかなりの時間がかかってしまう。この授業では、今後の自分の将来で必ず花が咲く伝え方の芽を生徒の中に芽生えさせることを目的とする。			
プログラムの内容			
<p>1コマ目<伝えるってなんだろう> そもそも人に伝えるってどういうことなのか、プレゼンが上手い人の例を参考にしつつ、普段の自分たちの身の回りにおいても様々なところでプレゼンが使われていることを知ることで、何をどう伝えるのが重要なのかを知る</p> <p>2コマ目<伝える材料を揃えよう> 自分が相手に伝えるときに何を伝えればいいのか、何を知ってほしい・アクションしてほしいのかを基に自分の中にあるプレゼンの材料を見つけていく。</p> <p>3コマ目<ストーリーを考えよう> 限られた時間の中でどのような展開の構成をするのかを考える。漫画を基に限られたページ（時間）を有効活用できるようなストーリーを描き上げていく</p> <p>4コマ目<しゃべり方を考えよう> ただしゃべるだけでは伝わらない。身振り手振りはもちろん、話の内容によっては必要なコトも変わってくる。聴衆を巻き込んでいくための術を身につけていく。</p> <p>5コマ目<プレゼン大会></p>			
学校側へご提供いただけるもの			
基本的には直接お問い合わせいただき授業の説明をさせていただきます。			
学校側に整えてもらいたい設備・環境			
授業の形態（クラス展開、学年全体）によりますが、プロジェクターのような精密機械からポストイットのような小物まで用意してもらうこともあります。			
学校側への依頼事項			
グループワーク等への理解と協力、事前の生徒情報の共有など また、授業回数にも依りますが、授業の質を高めるためにも事前授業をさせていただくことがあります。			
企業のWIN			
学校との協働活動の実績			
学校のWIN			
生徒一人ひとりに合わせたプログラムになっているため、全ての生徒が自分の中に持ち帰ることが出来る			
学校負担費用	要相談		
連絡先	部署名	代表	
	担当者	古谷 龍二	WEB https://japan-education-lab.com
	電話	080-1138-5571	e-mail info@japan-education-lab.com